allcinema

春を背負って（2014）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 116分
初公開日 2014/06/14
公開情報 東宝
映倫 G

【キャッチコピー】
標高3000m――悠久の大自然に描かれる、
“家族”の物語。

【解説】
　日本を代表する名カメラマン、木村大作が「劔岳　点の記」に続いて撮り上げた監督第２作。標高3000メートル級の立山連峰を舞台に、父の急死をきっかけに山小屋を継ぐ決心をした金融マンの青年が、不慣れな山での生活に奮闘する中で、改めて父や家族と向き合う姿を描く。主演は「ノルウェイの森」の松山ケンイチ、共演に蒼井優、豊川悦司、檀ふみ、小林薫。原作は笹本稜平の同名小説。実際に立山連峰で延べ60日に及ぶ過酷な山岳ロケを敢行し、臨場感あふれる演技と美しく雄大な大自然の風景をカメラに収めた。
　立山連峰で山小屋“菫小屋”を営む厳格な父・長嶺勇夫に育てられた享は、社会人になってからはそんな父から距離を置き、東京でトレーダーとして忙しい毎日を送っていた。そんなある日、父の突然の訃報が届く。帰郷した享を母の菫や勇夫の山仲間たちが出迎える。その中に一人の見慣れない女性、高澤愛がいた。彼女は心に深い傷を負い、山で遭難しかけたところを勇夫に助けられ、以来、勇夫と菫のもとで働いていた。勇夫がいなくなった今、誰もが菫小屋の存続を諦めかけていたとき、享が都会生活を捨てて小屋を引き継ぐと宣言する。こうして愛とともに菫小屋の経営に乗り出した享だったが、案の定、過酷な山での生活に悪戦苦闘の日々が続く。そんな彼の前に勇夫の友人だったという頼もしい山男のゴロさんこと多田悟郎が現われ、享を力強く支えていく。

【クレジット】

監督	木村大作	
製作	石原隆	
	市川南	
プロデューサー	松崎薫	
	上田太地	
原作	笹本稜平	『春を背負って』（文藝春秋刊）
脚本	木村大作	
	瀧本智行	
	宮村敏正	
撮影	木村大作	
美術	佐原敦史	
編集	板垣恵一	
音楽	池辺晋一郎	
主題歌	山崎まさよし	『心の手紙』

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

録音	石寺健一		
照明	鈴木秀幸		
制作担当	金澤清美		
監督補	宮村敏正		
山岳監修	多賀谷治		
出演	松山ケンイチ		長嶺享
	蒼井優		高澤愛
	檀ふみ		長嶺董
	新井浩文		中川聡史
	吉田栄作		工藤肇
	嶋田久作	Kyusaku Shimada	
	でんでん		
	モロ師岡	Moro Moroka	
	螢雪次朗		
	蟹江一平		
	仁科貴		
	大石吾朗		
	角替和枝		
	仲村トオル		朝倉隆史
	KIKI	KIKI	
	浜田学		
	加藤桃子		
	駿河太郎		
	多賀谷治		
	本郷颯		
	安藤サクラ		中川ユリ
	池松壮亮	Sosuke Ikematsu	須永幸一
	市毛良枝		高野かね
	井川比佐志		文治
	石橋蓮司		野沢久雄
	小林薫		長嶺勇夫
	豊川悦司	Etsushi Toyokawa	多田悟郎（ゴロさん）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.